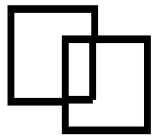


HAPPY HEART



SDC



TOKYO JAPAN

since 1981

# HAPPY HEART 会報

NO.62 平成23年(2011) 7月 5日

発行 多摩スクエアダンスクラブ (ハッピーハート)

〒206-0822 稲城市坂浜3173-3 中村 禮子 方

TEL&FAX : 042-331-0711 E-mail: rei-n@mtc.biglobe.ne.jp

## 来年は創立30周年記念祭

…皆で心に残る記念祭に…

会長

中村禮子

このたびの東日本大震災、3月11日の地震後、東京でも電力不足で非常事態におちいり、これまでに無い大災害となりました。私たちの29周年記念祭も、残念ながら見送ることになりましたが、来年の30周年記念祭3月20日(祝日)に向けて、また一緒に頑張っていきたいと思います。ゲストの上田彰さんには、その翌年の31周年ゲストとして、改めてお願いしています。

東京の電力不足は極めて深刻で、初めての計画停電ということになり、当初公共施設は休館、開館の見通しがたたない状況でした。ようやく4月、5月は昼間の時間帯のみ利用できるようになりましたが、私たちのクラブも、仕方なく土曜日の午前中(取れないときは午後)に例会を移し、何とか例会を開くことにはなりました。引き続き夜間使用できる会場を探しましたが、適当なところがなく、2ヶ月間の土曜例会でした。6月になり夜間がようやく使用できるようになりましたが、午後9時には会場を出なくてはならないという制約の中で今、例会を行っています。

土曜例会では、お仕事や皆様のご都合で、2セット程度の集まりで、やはり「火曜夜」という例会日を変更するのは、大変なことなのだと改めて感じました。6月の火曜例会が始まり、皆で一同に顔を合わせ4セットで踊れた時は、大変感激しました。この例会日「火曜の夜」、皆さんがスクエアダンスを楽しむ日として、それぞれが大事にしている日だと再認識しました。これからも皆で大切にし、一緒に踊っていきたいと思います。

さて、いよいよ来年は30周年記念祭です。残念ながら20周年記念祭は実現できませんでした。30周年記念祭はその分も含めて、是非素晴らしい記念祭として、私たちのクラブの歴史に残したいと思っています。それが私が会長を引き受け、みなさまと一緒に10年間協力して築いてきた、努力の証しであり、責任なのだと思います。

また記念誌も発行いたします。40周年には私も元気でいられるかどうか、あと10年たつとクラブの歴史を知る人も、残念ながら少なくなってきました。私たちのクラブから沢山の素晴らしい姉妹クラブが生まれてきました。その親元の歴史を残しておくことも、今課せられた義務かと思っています。立派なものでなくても、多摩ハッピーハートの軌跡を残す資料にできればと思います。会員の皆様が、この歴史の上に今の楽しい例会があるのだと感じていただければ幸いです。

いろいろ忙しい一年になるとと思いますが、皆様と一緒に、30周年記念祭に向けて頑張っていきたいと思います。

## 私のSD人生

加藤 敏明

リタイアして、第2の人生に踏み出して、1年程過ぎた昭和59年夏頃、何か始めようと考えていた矢先、妻から「SDでも」と声をかけられ、今の第2文化センターに行き始めてSDに向き合った。講習が開始されて2,3週目だったように記憶しているが、誘われてセットに入り動き回ったが、コーラーの声は耳を素通りするばかりでその日は終了。さて、如何なものかと思案していたが他になすこともなし、適当な運動で良いのではないかと続けることにしたが、その考えの甘さに改めて後悔することになる。

しかし、途中何度かの挫折感をあじわいながら、講習を終了出来たのも私自身の多少のガンバリとクラブ員のそれこそ温かいサポートの賜物と感謝しています。

それからは、Dosado などを経験して、パーティーの雰囲気を身につけたので、他クラブのアニバに積極的に参加し、MSを徐々に習得したが、今、振り返ってみると随分迷惑をかけたのではと案じている。MSにも慣れてくると上のレベルにチャレンジしたくなるもので、パーティーのプログラムを見るとプラスが必ず組まれておりセットの8人が鮮やかに動いているのを見て、自分もプラスをものにしたいと考えたものです。しかし、当時のクラブの状況ではMSを始めて1,2年でプラスの習得はなんとなく御法度のような雰囲気があり、3,4年経過した頃、オリンピックセンターでプラス講習会が開催されるとのことで参加したが3日程の期間では私には習得困難で2,3の動きを覚えた程度で終了。その後は、パーティーのプラスタイムになるとセットの動きを観察し、また、マニュアルをチェックするなど相当の努力をしたが、セットに入ると何度も誤りを繰り返しながらもある程度のレベルまで到達することができました。

その間、神奈川でティーカップパーティーの開催が案内されたので早速参加することを決めました。会場は座間基地前の公共施設でせまい会場でしたが、当時100人を超える程度の参加者で、午前中はワークショップ、午後は踊り込みというスタイルで、ワークショップはプラスの初心者にとって効果的だったと思います。このパーティーには6,7回、HHからも毎回2,3人何時も参加していました。ティーカップパーティーというネーミングはプラスを象徴的に表現するピッタリのものだと感じていますが、果たして都連も最近このネーミングを採用したのは非常に結構なこと、このネーミングが全国区になると良いと思います。SDを習得して5,6年頃、それまで例会でラウンドのワークショップを受けながら踊る機会はありませんでしたが、本格的に覚えたいと思っていた時、町田市で講習を行うとのこと、いち早く飛びつきました。月に3日、3ヶ月の期間かと記憶していますが、まじめに通って10曲ほど受講しました。その何曲かの中で最も印象に残ったのは「ザ・ラストワルツ」で、流れるような優雅なリズムに憧れたのは私だけではないでしょう。

その頃のパーティーはラウンドがなかなか盛況でクラブによってはプログラムの3分の1を占めることがあり、そしてよく使われた曲が「ザ・ラストワルツ」だったのです。ラウンドの最後の曲は、堀江さんがキューアで登場し、「ザ・ラストワルツ」で盛り上げるのが定番だった時期もあり懐かしく思い出されます。私がSDを始めて20数年、すっかり日常生活に組み込まれるような形で元気に人生を送れるのもクラブ員の皆さんと楽しいSDを踊っているお陰とっております。

1年有半の休みがありましたが、復帰した折にはクラブ員の皆さんに温かく迎え入れていただき、改めて感謝申し上げます。

拙文多謝

## 特別企画 多摩ハッピーハートの歩み 第5回

### 入会当時のこと

柳田 和子

私は1986年4月に初心者講習会を受け多摩ハッピーハートの一員になりました。  
会報6号にビギナー生としての感想が載っていましたので、当時の気持ちを思い出し記載します。

『<25年目の再会！> 3月のある日、以前より谷中さんの紹介を受けていたHHのアニバーサリーが自宅近くであるというので懐かしさ一杯で出かけて行きました。25年前に夢中になっていたSDと“再会できる！”と胸躍らせ階段を上がって行くと、懐かしい音楽とコールが聞こえてきました。会場に一步入るなり目に入ったのは色とりどりのパニエと丈の短く派手になったコスチュームでした。少々気後れしながら片隅で一時間ほど見ている内に自然に足が動き、昔のように踊りたいと思い始めました。面識のない会員の方と(後に会長夫人と分かりました)お話し、その温かな対応や会員の皆さんの雰囲気も素晴らしく、お仲間に入れて頂く決心をしました。今は勘を取り戻すのと新しいベイスックを覚えることで頭も身体も疲れ、以前と違って歳を感じながら早く皆様にご迷惑を掛けない様になりたいと頑張っています。』

それ以来25年、スクエア界もダンスの内容は同じでも環境は随分変わりました。当時S都連の加盟団体は14クラブでメンバーは500人位でした。そして、当時の金子会長が理事長として3~4年活躍されていました。

多摩HHは家庭的なクラブで、会員のお子さん達も4~5人、入れ替わり入っていたこともありました。例会のスナックも手作りが多く、夏には奥多摩でキャンプを行い、バーベキューなど楽しみました。

アニバーサリーでは、プログラムの中に、会員持ち寄りの賞品を用意し、ゲームタイムを設けて楽しんでもらう事もありました。スナックは特徴あることで他のクラブの方達に好評でした。以前は昼食付きでしたので、例えば、混ぜご飯やちらし寿司を会員が家で作ってきて飯台に盛り、昼食時にテーブルを4か所出し、クロスをかけて果物や漬物、菓子と共に供し、各自取って食べてもらう方法でしたり、お弁当とサンドイッチを用意して好きなほうを選んでもらう等、今から考えれば手間の掛かったスナックでした。他クラブで軽度の食あたりが出たり、O157の問題が出てきて昼食はクラブで用意しなくなり、今の様に軽いスナックと飲み物になりました。

### 6月14日ゲスト来訪

越谷ハッピーハートより、関口氏をはじめ4名  
志村SDの会より海老沢氏、藤崎氏をはじめ8名  
Heart Beatより佐野氏をお迎えしてにぎやかに例会が行われました。久しぶりに5セットでき大いに盛り上がりました。



平成23年度HH新役員・年間行事予定(2011年4月～2012年月3月)

東日本大震災の影響で例年より1か月遅れて5月20日に23年度総会が稲城振興プラザで開催され、下記の通り新役員・担当者、行事が決まりました。

尚、本年度より迅速、正確を期するためパソコン・携帯メールを使用する連絡網を計画します。

1) 会長・副会長

会長	中村 禮子
副会長	羽鳥 艶子 三枝 京子

2011年度クラブ行事

5月20日(金)	総会
6月21日(火)	初心者講習開始
8月21日(日)	越谷HH21周年パーティー
9月27日(火)	第34回ビギナー卒業式
10月4日(火)	ビギナーMS講習開始
12月6日(火)	
12月23日(祝)	HH姉妹クラブ交流会パーティー
1月 6日(金)	新年会(予定)
1月17日(火)	MS踊り込み例会を3～4回
2月28日(火)	
3月 10日(土)	第2文化センターまつり(予定)
3月20日(祝)	30周年多摩HHアニバーサリー

2) 新役員

	部長	副部長
会計部	福島 君子	水島 幸子
総務部	長野 恭子	桜井 寛
渉外部	小林 久子	篠崎 倫子
広報部	又木 隆子	渡辺 るり子
イベント部	斉藤 和子	谷合 春江
指導部	尾崎 多恵子	市村 慎一 金子 裕行

3) 担当者会

ビギナー及 コスチューム オブザーバー	圓谷 ヒサ子	杉山 量良 松井 由紀子 斉藤 美江子
スナック	靱山 矩子	畝 輝美
器具運搬	桜井 伸子	
プラス ラウンド 例会	斉藤 美江子	松井 由紀子
会計監査	柳田 和子	

都連、S協行事

6月12日(日)	日本スクエアダンス協会総会
8月26日(金) ～ 28日(日)	第50回全日本SDコンベンション
2月 5日(日)	第64回Dosadoパーティー

4) クラブ外での役割

日本SD協会理事	中村 禮子
日本FD連盟SD委員会委員	中村 禮子
日本SD協会関東甲信越支部幹事	中村 禮子 羽鳥 艶子
東京都SD連絡協議会理事	中村 禮子 長野 恭子

編集後記

大震災のあと、29周年アニバは中止になり、例会も節電のため、4月5月は土曜の昼間に余儀なくされましたが、6月よりやっと平常に戻り、なんとか、62号会報をお届け出来ました。いつもながら快く原稿執筆を引き受けて下さった方々、及び紙面編集の桜井氏に感謝！ (MT)